

令和7年度

地域の課題について市議会議員と語ろう会 記録  
(議会報告会)

令和8年2月6日開催

名瀬 市民交流センター  
住用 住用総合支所会議室  
笠利 笠利総合支所会議室

地区	質問及び要望	答弁内容
名瀬	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護の現状についてどのような経緯で生活保護に至ったのか、議会のほうで把握しているのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>守秘義務もあるため、議会として個別の経緯を把握することには限界がある。病気や事故によって働けない方はぜひ担当課に相談してほしい。</li> </ul>
	<p>【大浜海浜公園内のタラソ施設の再整備状況について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンディング調査の具体的な成果は？</li> <li>9月の補正予算でアドバイザー業務2,500万円の債務負担行為が措置されたが、12月の補正予算までに予算化されていない。アドバイザー業務の委託契約はどうなっているのか？</li> <li>再整備利活用の進捗状況は？</li> <li>タラソ施設の老朽化について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休館した時から早期再開を望む声をたくさんいただいており、議員からも直接行政に働きかけていた。地下にある海水ポンプや機械はもう使えないと思う。従来健康増進施設としての再開は難しい。行政は観光施設として再利用の方向で検討している。</li> <li>サウンディング調査について、具体的な成果の有無についての返事はいただけていない。</li> <li>10月に全議員で現場視察を行った際、議員から当局へアドバイザー業務2,500万円の詳細について質問があり、当局からは、専門家に見てもらい今後の契約についてあり方を検討するものであり、現在はどの業者に依頼するか決めていないとのことであった。</li> </ul>
	<p>【宿泊税の導入について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業者説明会に178業者のうち市内8業者しか参加がなかったという新聞記事を見た。説明会後に議会へどのような報告がなされたか。</li> <li>議会ではどのような議論がなされたか。</li> <li>奄美大島法人会から市長へ再考の申し入れがあったという新聞記事を見たが、提言内容についての見解は？</li> <li>能力と組織力が試されている。画期的なことなので、自主財源、宿泊税ぜひ頑張って実現してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界自然遺産に関する新たな財源検討委員会において、鹿児島大学の先生を座長として招き、行政側3人、商工会の代表2人、議員の代表1人で民間とも話し合った結果、宿泊税導入賛成という方向で市長に答申をした。答申はあくまでスタートライン。税金を徴収する宿泊業者の理解と協力がないと成立しない。現在、LCCの運行状態が不安定で宿泊客にも影響が出ており、この状況で宿泊税を徴収して奄美の観光にプラスに働くかどうかという考えのもとで、宿泊業者を含め法人会の皆様が一定の不安を感じておられると伺っている。説明会後、当局と議会との話し合いは進展していない。</li> <li>法人会から要望書は届いたが、請願や陳情といったかたちではなかったことから議会として議論はしていない。</li> </ul>

地区	質問及び要望	答弁内容
名瀬	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の新聞に物価高騰対策で5億円という見出しが載ってた。使途はどういったものか。</li> <li>この5億円の予算は緊急性の高いところに適用されると思う。この時期なので受験生に対する支援策は考えていないか。航空賃も宿泊費も上がっており大変である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国からおりてくる交付金を、適用できる項目に各自治体で振り分けて使う。奄美市の水道代の基本料金減免は12月までの予定であったが3月まで延長。ほ～らしゃ券のプレミアム率を66.37%まで引き上げ、一部は大型店舗で使用可能とした。そのほか国費で電気・ガス代を1～3月まで支援、子ども一人当たり2万円を給付なども実施されている。</li> <li>奄美から鹿児島、沖縄への離島割引制度や令和7年度奄美空港から県外の東京、大阪、福岡等の往復5,000円の補助があるので、そういった制度などを活用していただきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館を使用したいがどこに問い合わせたら良いか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>奄美市のホームページから外部リンクで繋がっていて、空き状況が確認できるカレンダーを見ることが出来る。ただし各自治会が管理している公民館等については自治会の会長さんにお話ししてもらう必要があるかと思う。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>知名瀬の海岸のように、ビーチクリーン用のごみ袋やごみ箱が各集落にあったほうが良いのでは？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前から要望があり、奄美市環境対策課に確認したことがあるが、地域のごみを持ち込まれる可能性があり、ごみの管理の問題から現状は難しいとのこと。そのかわり、環境対策課ではビーチクリーン等で使用できるゴミ袋を用意しており、市役所に取りに行く必要はあるが、無償で提供してくれる。また回収する日時と場所が決まったら、後日そこに回収に伺うという行政サービスも行っている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>シニア層が二拠点居住やIターンやUターンを希望する際の住まいについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>奄美には空き家は存在するものの家財が残っているなどの理由で貸し出しが難しく、さらに家賃の高騰もあり、住まいの確保が課題になっている。受け入れ体制を整えていきたい。</li> <li>シニア世代の奄美への想いやニーズを把握し、老後を快適に過ごせる環境づくりに行政もかかわって行くことも重要。</li> </ul>

地区	質問及び要望	答弁内容
名瀬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員住宅の老朽化が著しい。他に空き家もないため早く対応して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奄美市では、教職員住宅など公共施設の老朽化が進んでいる。これを受け令和8年4月から「奄美市公共施設包括管理業務」を導入し、これまで各部署で管理していた施設を専門家を含む事業者が一括して管理する。今後は優先順位をつけて計画的に整備を進めるとともに財政面も踏まえ奄美市の公共施設のあり方について令和8年度から見直しの議論が始まる予定である。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンネルが使用できないときのために旧道の整備をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨によるがけ崩れなどの話を聞いたときは、すぐに行政へ相談しているが、農道、林道、市道に分かれている部分があって予算組みが別になることがあり、整備にあたってハードルの1つになっている。それがどの道であっても「がけ崩れ」という1つの緊急災害として扱えないか、議員からも提案しているところである。</li> <li>・短期的に処理できる部分もあれば、二次災害の恐れがあるなど専門的な分野もあるようである。</li> <li>・市民の皆様から「ここは早急にやるべき」とのご意見を受けて、議員はそれを建設課等に伝え、どういった対応になるかを議員から市民の皆様へ回答するというかたちにしていけたらと思っている。</li> </ul>
住用	<p><b>【ごみ処理と環境問題について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋の価格設定や、老朽化するクリーンセンターの今後についてどう考えているか。</li> <li>・産業廃棄物の最終処分場を島外に頼っている現状はいずれ限界が来る。反対運動等の歴史もあるが、地域全体で真剣に考えるべき時期が来ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋の値段に関して、現時点で話題に上がっていないが、今後予定されているクリーンセンターの建て替えについては、5市町村の組合内で検討、協議が行われる見通しです。そこも踏まえうえて、議会としても、検討、協議が必要となってくるものと考えています。</li> </ul>

地区	質問及び要望	答弁内容
住用	<p>【人口減少と学校統廃合について】</p> <p>・意見：住用地区の人口減少は著しく、空き家や墓の管理すら困難な世帯が増えている。地域のつながりや相互扶助の精神が薄れており、これがないと集落の発展や盛り上がりは期待できない。</p>	<p>・里親制度等の施策も実施してきましたが、現時点では十分な結果に結びついていないのが実情です。Iターン・Uターンの誘致や、観光による交流人口の拡大に力を入れています。学校統廃合については、何より住民の皆様と十分に話し合い、納得いただいた上で方向性を決定することが不可欠だと考えています。</p>
	<p>【物価高騰対策と財政運用について】</p> <p>・10億円の財政黒字があるのなら、他町村のように現金給付ができたのではないかと。議員間で議論はなかったのか。</p> <p>・意見：商品券は広報不足と締め切りが早い。必要な人全員に行き渡るような工夫をしてほしい。</p>	<p>・財源の現状を踏まえ、議会でも議論を重ねた結果、現在は以下の支援をおこなっています。</p> <p>水道基本料金の免除(令和8年1月～3月分) 低所得・非課税世帯へのプレミアム商品券(15,000円分)無償配布 物価高応援プレミアム商品券の販売(5,000円分を3,000円で販売)</p>
	<p>【地域振興と防災への要望】</p> <p>・意見： 観光：世界自然遺産を活かし、住用地区に直接経済効果が及ぶような政策を打ち出してほしい。 防災：女性の視点を取り入れた防災訓練の実施が必要である。 PR：Iターン者からは、島の魅力の発信方法について改善の提案があった。</p>	
笠利	<p>・「未来へ繋ぐかさり10年計画」について、具体的な目標や進捗状況は？</p>	<p>・本計画は「暮らし」「仕事」「街づくり」の3つの柱に基づいて目標を設定しています。現在は、各項目ごとに具体的な目標を立て、その進捗を検証する仕組みを検討中です。具体的な事業としては、認定こども園の設立などが着実に進行しています。</p>
	<p>・集落の問題をどこに相談すればよいか？</p>	<p>・役所へ直接要望を出していただくほか、議員へ相談していただくことも可能です。議員は住民の声を反映させる役割を担っていますので、お気軽にご相談ください。また、駐在員会の場も有効に活用していただければと考えています。</p>

地区	質問及び要望	答弁内容
笠利	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告書の内容が分かりにくい点について改善は可能か？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見を真摯に受け止め、内容をより具体的に改善します。また、事前に資料を配布することや、ホームページで公開して事前に確認できるようにすることを前向きに検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>笠利地区で成人式の駅伝を開催する提案について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去に提案されましたが、他地区からの移動が困難であることや、現在のコースが記録を出しやすいといった理由から、他地区の反対があり実現に至りませんでした。今後の可能性については、安全性を含め再検討の余地があると考えています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>モクマオウの駆除について、すべてを切るべきではないのでは？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご指摘の通り、防災・防風機能を果たしているものは残すべきです。今後は県や国と協力し、残すべきものと駆除すべきものを区分けするための調査が必要であると考えています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>モクマオウの処分方法について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部は森林組合へ引き渡し、残りは廃棄物として処理しています。今後は炭焼きなどの活用方法についても、具体的な提案をもとにしっかりと検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>笠利地区の住宅不足問題について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10年計画に基づき住宅建設を予定していますが、「進捗が遅い」との厳しいご意見もいただいています。早期解決に向け、スピードアップを図るよう求めてまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業による環境汚染の対策について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>川の汚染や土壌流出を抑制するため、沈砂池等の整備を進め、環境への影響を減らす対策を検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄や自動販売機の回収ボックス設置について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民の皆様の意識改革を促すとともに、環境に配慮した取り組み(条例化の検討など)をあわせて進めていく必要があると考えています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>笠利地区の歴史的資産の保存と活用について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史民俗資料館の外壁修繕や、文化財の看板設置の必要性を認識しています。観光客や住民の皆様に分かりやすく整備できるよう、継続して予算要望を行ってまいります。</li> </ul>

地区	質問及び要望	答弁内容
笠利	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政調整基金の使い道について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害などの緊急事態に備えるための積立金ですが、適正な管理のもとで活用すべきです。住民の皆様に還元する形での利用を含め、地域の課題解決に向けて引き続き提案してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテル建設に関する住民との情報共有について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前相談の段階から地元住民と情報を共有することが極めて重要です。この点に関する請願が可決されましたので、今後の情報共有体制の改善が期待されています。</li> </ul>